

## 男女共同参画社会の推進に関するアンケート(案)

○前回、全 27 問を今回 14 問まで圧縮。

内訳：削除：①子どもの有無

②末子の年代

③家庭における性別役割分担の意識

④子どもの最終学歴

⑤男女平等感

⑥結婚、家族感

⑦男女平等を推進していくために学校で行うこと

⑧女性の就労状況

⑨性別にかかわらず対等に働くために必要なこと

⑩生活の中で優先したいこと(希望)

⑪生活の中で優先していること(現実)

⑫仕事、家事、育児、介護に要する時間(平日)

⑬男性の家事、子育て、地域活動等への積極的参加に必要なこと

⑭女性の人権で尊重されていないと感じること

⑮デートDV(→配偶者等からのDV質問と統合)

⑯相談窓口の認知度

⑰うけたことがあるセクシュアルハラスメント行為

⑱メディアにおける性・暴力表現

⑲見たり聞いたりしたことがある男女共同参画に関する用語

新規：問 3	居住地(SNS という特性上設定)
問 6	あなたの就業状況と配偶者の就業状況の設問を分けた
問 7	災害時における男女共同参画
問 8	仕事を継続するために必要なこと
問 9	仕事をしていない理由
問 10-2	DV被害を相談しなかった理由

## 問 1 (属性／必須)

あなたの性別を教えてください。

※本調査は、男女共同参画や男女の平等に関する意識などを調査するため、性別をご回答いただいています。選択肢の「どちらでもない」は、性の多様性を考慮したものです。戸籍上の区分とは別にご自身の主観によりお答えください。

(単一)

①女性、②男性、③ 1, 2 どちらでもない ④答えたくない

## 問 2 (属性／必須)

あなたの年齢を教えてください。

(単一)

10代以下、20代、30代、40代、50代、60代、70代、80代以上

**問3 (属性/必須) 新**

あなたの居住地を教えてください。

(単一)

島本町内、島本町外

**問4 (属性/必須)**

あなたは結婚(事実婚を含む)をしていますか。

(単一)

①未婚、②結婚している、③結婚したが離婚または死別した

**問5 (属性/必須)**

あなたの就労状況について教えてください。

(単一)

①正規社員・職員、②非正規社員・職員(契約・派遣社員)、③パート・アルバイト、④自営業・家族従業員、⑤家事専業(主婦・主夫)、⑥学生、⑦無職(専業主婦・主夫除く)⑧その他

**問6 (再)**

問4で②を選択した方にお尋ねします。配偶者(事実婚を含む)の就労状況について教えてください。

(単一)

①正規社員・職員、②非正規社員・職員(契約・派遣社員)、③パート・アルバイト、④自営業・家族従業員、⑤家事専業(主婦・主夫)、⑥学生、⑦無職(専業主婦・主夫除く)

**問7 (新)**

あなたが避難生活を送ることになったと想定してお答えください。

災害などの緊急時における避難所で必要最低限の食料や物資があるとしたうえで、性別に配慮した対応が必要と思われるものはどれですか。

(複数選択：3つまで)

- ①男女別のトイレの設置
- ②女性用のトイレの数は男性用のトイレの数より多くする
- ③着替えや授乳のための部屋(場所)
- ④女性だけ(男性だけ)でくつろげる部屋(場所)
- ⑤安心して下着などが干せる洗濯物干場
- ⑥性的な被害を受けないための安全策
- ⑦避難所を運営するメンバーに男女が同じように加わる
- ⑧プライバシーを確保できる仕切り
- ⑨心配事などを相談できる窓口

⑩その他

問 8 (新) 想定として未婚や離婚後のシングルも含む  
男性や女性が出産、子育て、介護などを理由に仕事を辞めずに働き続けるためには、  
どのようなことが必要と思いますか。  
(複数回答：3つまで)

- ①育児休業・介護休業制度を利用しやすい職場づくり
- ②部下の育児や介護に対して理解し応援する上司の姿勢
- ③労働時間の短縮や残業・転勤の免除
- ④在宅勤務やフレックスタイム制など柔軟な勤務制度の導入
- ⑤育児休業・介護休業中の賃金の補填など経済的支援
- ⑥育児や介護のための施設やサービスの充実
- ⑦働き続けることに対する家族や周囲の理解や協力
- ⑧家事や育児、介護等への家族の参加・協力
- ⑨その他
- ⑩わからない

問 9 (新)  
学生以外で現在働いていない方お尋ねします。あなたが現在しごとをしていない最大の理由は何ですか。  
(単一)

- ①子どもが保育施設に入れなかったから
- ②子どもが小さいから
- ③家族に介護を必要とする人がいるから
- ④経済的に必要ないから
- ⑤家族の同意が得られないから
- ⑥仕事以外にしたいことがあるから
- ⑦病気療養中や健康に不安があるから
- ⑧高齢だから
- ⑨やりたいと思える仕事が見つからないから
- ⑩前の仕事を辞め求職中だから
- ⑪その他

問 10 (再・改)  
あなたはこれまでに、配偶者（事実婚、別居中を含む）や交際相手からされたことがある行為について選んでください。  
(複数回答：3つまで)

- ①命に関わるくらいのひどい暴力を受ける

- ②命に関わるほどではないが、殴る、蹴るなどの暴力を受ける
- ③お金を取り上げる、生活費をわたさないなど経済的に苦しめられる
- ④嫌がっているのも関わらず性的な行為を強要されたり、避妊に協力しない
- ⑤親の家に行かせない、友人と会わせないなど行動制限をされる
- ⑥交友関係や電話を細かく監視される
- ⑦何を言っても無視される
- ⑧「誰のおかげで生活できるんだ」「お前は馬鹿だ、ダメな人間だ」など暴言を言われたり、怒鳴られたりする。
- ⑨特にない
- ⑩その他

問10-1 (再)

前問で選択した項目がある方にお尋ねします。そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。

(複数回答：3つまで)

- ①都道府県などの配偶者暴力相談支援センター(女性相談センターなど)に相談した
- ②市町村など役所の相談窓口相談した
- ③警察に連絡・相談した
- ④法務局、人権擁護委員に相談した
- ⑤弁護士やカウンセリング機関、民間シェルターなど民間の専門家などに相談した
- ⑥医療機関に相談した
- ⑦家族・親戚に相談した
- ⑧友人、知人に相談した
- ⑨どこにも相談しなかった
- ⑩その他

問10-2 (新)

前問で「どこにも相談しなかった」と答えられた方にお尋ねします。

相談しなかったのはなぜですか。

- ①どこに相談したらよいかわからなかった
- ②恥ずかしくて誰にも言えなかった
- ③相談しても無駄だと思った
- ④自分さえ我慢したら何とかやっていけると思った
- ⑤相談したことが相手に知られると仕返しを受けると思った
- ⑥世間体が悪いと思った
- ⑦自分にも悪いところがあると思った
- ⑧相談するほどのことではないと思った
- ⑨その他

問 1 1 (再・改)

あなたはどのようなことに力をいれたら男女共同参画社会が推進していくと思いますか。

(複数回答：3つまで)

- ①審議会委員や管理職など政策・方針決定の場に女性を積極的に登用する
- ②男性や女性に生き方や悩みに関する相談の場を充実させる
- ③様々な情報を広く提供するなど周知・啓発活動を充実させる
- ④職場において男女の均等な取り扱いが図られるよう企業等に働きかける
- ⑤仕事と生活のバランスがとれるよう男女ともに働き方の見直しを進める
- ⑥子育てや介護中であっても仕事が続けられるような取組みを進める
- ⑦学校などでの男女共同参画に関する学習を充実させる
- ⑧多様な性、多様な家族のあり方に関する取組みや啓発を進める
- ⑨その他

問 1 2 (再)

その他、男女共同参画社会の推進に関してご意見があればお聞かせください。(いただいたご意見への回答はいたしませんので、ご了承ください)

(自由回答)